





このたびは、当社商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、末永くご愛用くださいますようお願いいたします。**お読みになった後は、大切に保管してください。**

安全上のご注意（必ずお守りください）

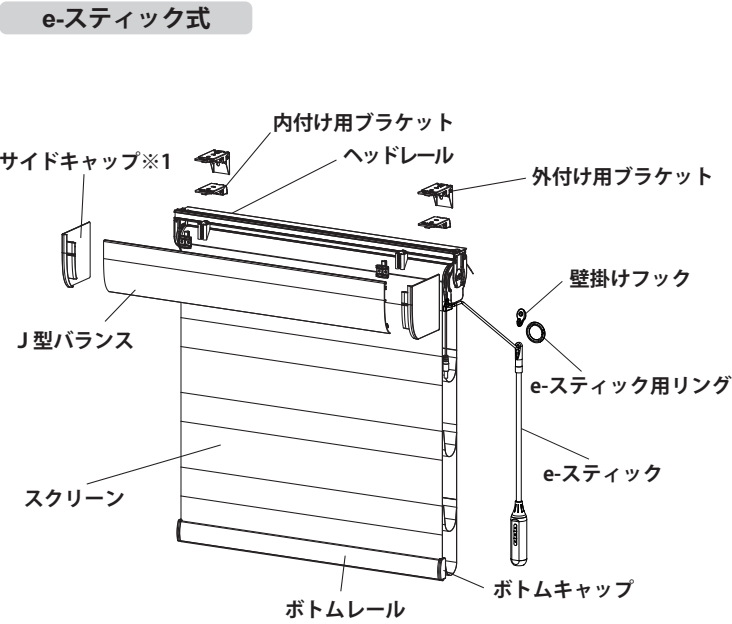
本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用いただくために、特に注意していただくことを表示してあります。取り付けの前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願いいたします。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。		■ 取り付け上のご注意（取り付け前に必ずお読みください）	
 <b>警告</b>	製品の取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。	 <b>警告</b>	 付属のブラケット取り付けネジは木部用です。木部以外の下地（石膏ボード等）には使用しないでください。
 <b>注意</b>	製品の取り扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。		 本書に記載されているブラケット取り付け数量と取り付け位置は必ずお守りください。本体が落下し、ケガをしたり物を破損する恐れがあります。
■ お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。			 設置作業の際には、作業範囲内に破損の恐れがあるものや、作業の妨げになるものがないことを確認の上、作業環境の養生準備を確実に行ったうえで設置作業を行ってください。
 <b>禁止</b>	製品の取り扱いにおいて、その行為を「禁止」する内容です。	 <b>注意</b>	 ●本製品は室内用です。屋外へは取り付けしないでください。
 <b>指示</b>	製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する内容です。		 ●高温、多湿の条件（サウナ・給湯器近く・ボイラー室等）への取り付けは絶対におやめください。
		 製品は、左右平行（水平）になるように取り付けてください。	

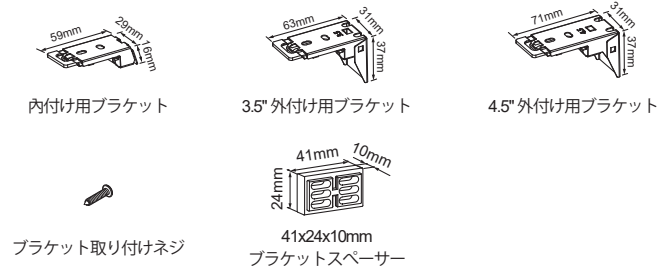
■ 使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）

 <b>警告</b>	 ●無理な操作や乱暴な取扱いは、絶対におやめください。製品が破損したり、落下する恐れがあり、ケガや物を破損する原因となります。
	●製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあり、ケガや物を破損する原因となります。
 <b>注意</b>	 ●火のそばでのご使用は絶対におやめください。
	●強風の時は、必ず窓を閉めるかシェードを畳んだ状態にしてください。製品の破損や思わぬ事故の原因につながる場合があります。
	●昇降動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。また、操作の際は範囲内に人がいないことを必ず確認してください。

製品全体図及び部品名称、付属部品



付属部品の数量



【窓枠天井付け、鴨居付け、カーテンボックス付けの場合】

製品幅(mm)	内付け用ブラケット	ブラケット取り付けネジ※1
～1016	2	4
1017～2032	3	6
2033～	4	8

※1 ネジは木部用です。木部以外の下地(石膏ボードなど)には使用できません。通常は19mmのネジが付属しますが鴨居付けの場合は31mmのネジが付属します。

【窓枠正面付け、壁面付けの場合】

製品幅(mm)	3.5"外付け用 ブラケット ※1	4.5"外付け用 ブラケット ※2	ブラケット 取り付けネジ ※3	41x24x10mm ブラケットスペーサー※4
～1016	2	2	4	2
1017～2032	3	3	6	3
2033～	4	4	8	4

- ※1 89mm J型/バランス の場合3.5"外付け用ブラケットが付属します。
- ※2 114mm J型/バランスの場合4.5"外付け用ブラケットが付属します。
- ※3 ネジは木部用です。木部以外の下地(石膏ボードなど)には使用できません。通常は19mmのネジが付属します。壁面付けでブラケットスペーサー1連使用の場合は38mm、2連は51mm、3連は63.5mmのネジが付属します。
- ※4 上記ブラケットスペーサーの数量は1連の場合で、2連、3連の場合は、ブラケットスペーサーの数量を増やしてください。ご指定がない場合(標準)、ブラケットスペーサーは付属しません。

取り付け手順

取り付けの際にまず下記の道具をご用意下さい



取り付け手順は次の順になります。

① 製品の確認 → ② ブラケットの取り付け → ③ 遮光ボードの取り付け(オプション)※ → ④ シェード本体の取り付け → ⑤ 本体e-スティックの接続 → ⑥ 遮光サイドフレームの取り付け(オプション)※ → ⑦ J型バランスの取り付け


※オプション選択のない場合、次のステップにお進みください。

1 製品の確認

- 内容物にキズがつかないように開梱し、下記部品が揃っていることをご確認ください。
- ・シェード本体
  - ・付属品ボックス
  - ・取り扱い説明書
  - ・保証書
  - ・オプションアイテム（※）
  - ・オプション付属品（※）

※ オプションを選択した場合のみ

- 取り扱い説明書に従い、付属品ボックス内のパーツ数量を確認します。

 **注意** 取り付けが完了するまで操作はしないでください。故障の原因になります。

2 ブラケットを取り付けます

- 最初に両端のブラケット取り付け位置を決めます。ブラケットをヘッドレールの両端部から約51～100mm内側に両面テープで仮止めしてください。各ブラケットが左右平行（水平）になるようにして、ネジでしっかりと固定してください。

- ブラケットを3個以上使用する場合は、中間のブラケットとの間隔が等間隔になるようにしてください。

**ご注意ください**  設置場所が最低奥行き寸法の場合、下図に従って、指定寸法を確保しネジを固定してください。

【重要】 ブラケットを設置後にご確認ください。ブラケットを取り付け後に、まずブラケットの透明のプラスチックを押し、手を放した際に、プラスチック部品が自動的に戻ることを確認してから、製品を取り付けてください。もしプラスチック部品が反発しない場合、製品が落下する可能性がございます。ご注意ください。その際は、ネジを1回転ほど緩めて、もう一度プラスチック部品が自動的に戻ることを確認してください。それでもプラスチック部品が反発しない場合、交換の必要があります。

バランスタイプ	窓枠天井付け	正面付け	壁面付け	カーテンボックス付け
89mm J型/バランス	<p>基本奥行き</p> <p>窓枠内に完全収める奥行き</p>			
114mm J型/バランス	<p>基本奥行き</p> <p>窓枠内に完全収める奥行き</p>			

**窓枠天井付け** (窓枠の内側に取り付け)

※ 横窓枠付近に設置するブラケットの設置ネジ穴は、窓枠前面からネジ穴まで19mm以上の間隔が必要です。

**窓枠正面付け** (窓枠の正面に取り付け)

※ 窓枠に設置するブラケットの設置ネジ穴は、窓枠端からネジ穴まで19mm以上の間隔が必要です。

**鴨居付け**

障子戸

- 1 ブラケットが2点の平面に接することを確認し、ネジを凹み箇所に差し込み固定してください。
- 2 ブラケットを3個以上使用する場合は、中間のブラケットとの間隔が等間隔になるようにしてください。

**壁面付け** (窓枠の上の壁面に取り付ける場合)

■ ブラケットスペーサーを使用する壁面付けの場合は、取り付け箇所にブラケットスペーサーを両面テープで仮止めしてください。ブラケットを左右平行(水平)に、採寸された高さと同じ高さの位置に取り付けてください。

■ 図のようにネジ穴から窓枠端まで19mm以上の間隔を推奨します。

**カーテンボックス付け** (カーテンボックスの中に取り付け)

■ 最初に両端のブラケット取り付け位置を決めます。ヘッドレールの両端部から約51~100mm内側に位置を決め、各ブラケットが左右平行(水平)になるよう仮止め中のネジをしっかりと固定してください。

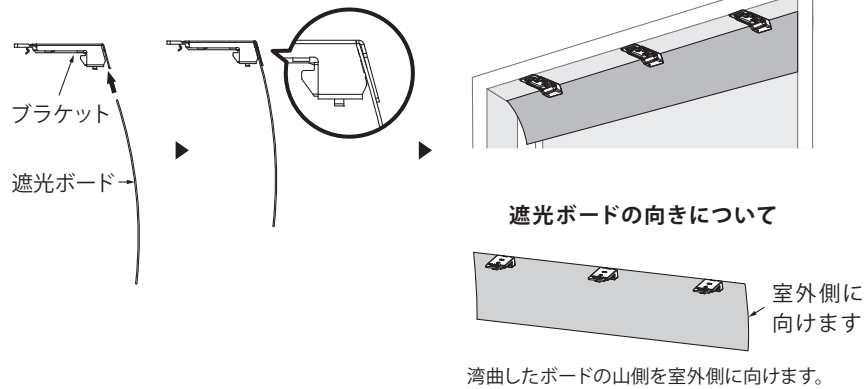
■ ブラケットを3個以上使用する場合は、中間のブラケットの間隔が等間隔になるようにしてください。

### 3 遮光ボードの取り付け・取り外し(窓枠天井付け・鴨居付けオプション)

※オプション:遮光ボード無しの場合は省略

#### 遮光ボードの取り付け

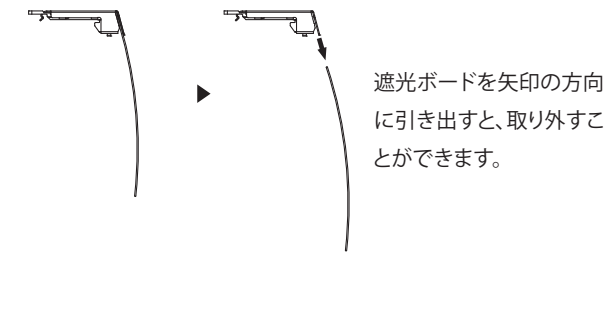
遮光ボードを下部から上部のブラケット後ろの溝に差込ます。



#### 遮光ボードの取り外し

ブラケットから遮光ボードを取り外します。

※ ブラケットの返しツメにより、取り外す時には遮光ボードに疵がつくことがあります。

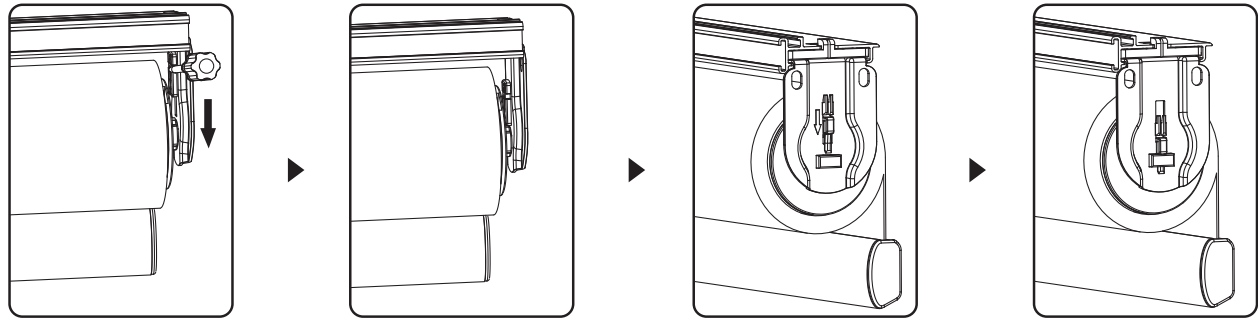


### 4 シェード本体の取り付け・取り外し

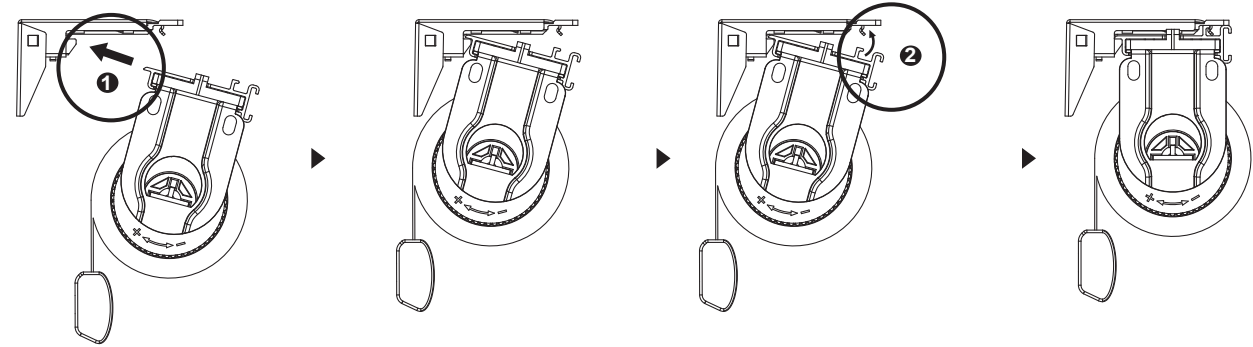
#### シェード本体の取り付け

シェード本体を、下記の手順でブラケットに固定します。

図の通り、マイナスドライバーなどで矢印の方向にツマミを下ろしロック状態にします。

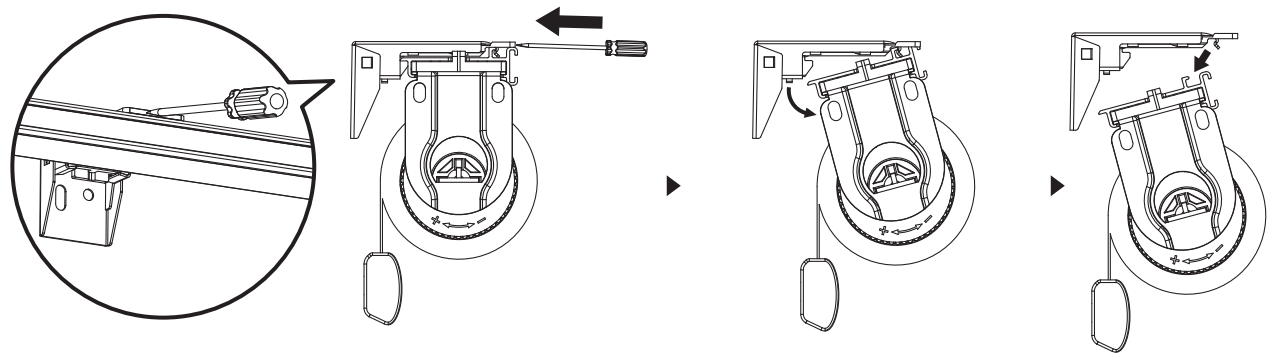


- ① ヘッドレール後部突起部分をブラケット奥の樹脂部分に差し込みます。
- ② その後、ヘッドレール前部はめ込み部分をブラケットの先端のツメに押し込みしっかりと固定します。



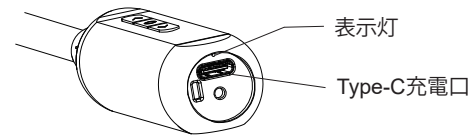
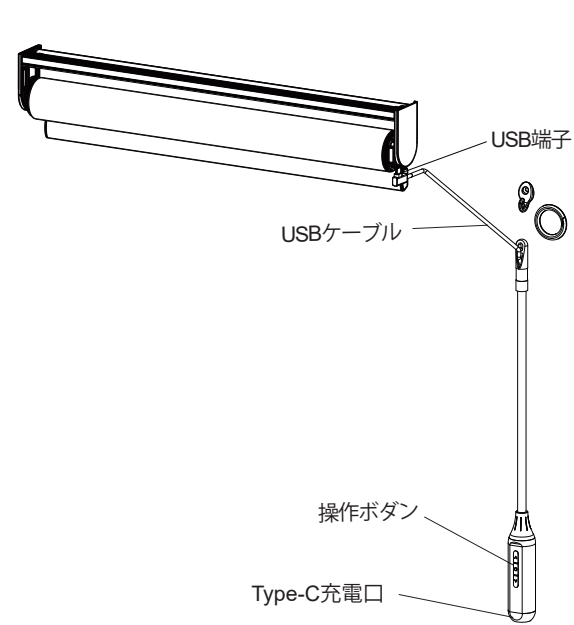
#### シェード本体の取り外し

マイナスドライバーなどの工具を使い、ブラケットの樹脂部分を奥に押し込み、ブラケットからヘッドレールのロックをはずします。



## 5 本体e-スティックの接続

- USBケーブルを本体に接続するとスクリーンに電源が入った状態になります。
- e-スティックの底面



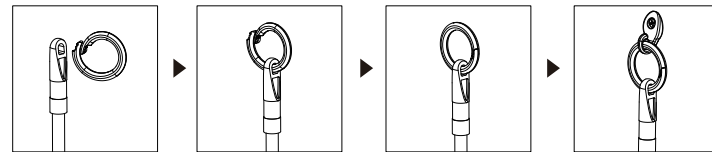
- 壁掛けフック

壁にビスで壁掛けフックを固定します。



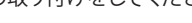
■ e-スティック用リング

e - スティックの一番上の穴に e - スティック用リングを差し込み、壁掛けフックに掛けて使用します。



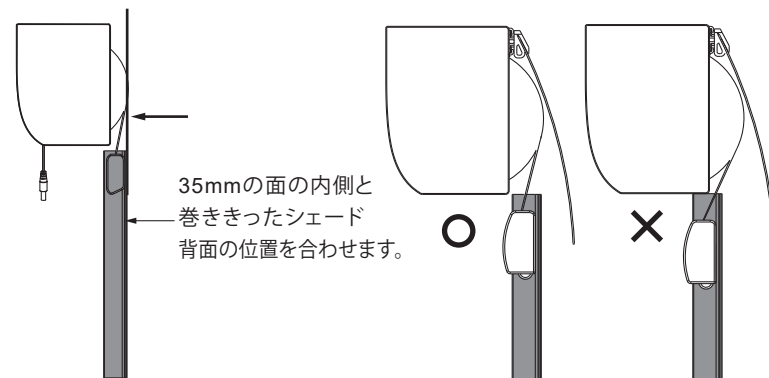
## 6 遮光サイドフレームの取り付け(オプション)

※ オプション:遮光サイドフレーム無しの場合は省略

- 必ずシェード本体と遮光ボードの取り付け後に、遮光サイドフレームの取り付けをしてください。
- 遮光サイドフレームはシェード裏（室外側）に左右1本ずつ取り付けます。
- ① 取り付けの前に、設置位置を確認し鉛筆でマークします。
- ② 35mmの面の内側と巻ききったシェード背面の位置を合わせます。
- ※ 巻き上がったシェードの位置は巻き代により変動します。
- ③ ネジ穴の中央に付属のネジでしっかりと締めてください。
- 



 ※サイド断熱フレーム設置用18.5mmネジ



35mmの面の内側と  
—巻ききったシェード  
背面の位置を合わせます。



図のように遮光サイドフレームを設置するとき、35mmの面が巻き取りパイプに近づかないようご注意ください。生地背面と遮光サイドフレームが干渉してしまう恐れがございます。生地に干渉してしまうと、破れや操作不良の原因となることがありますのでご注意ください。

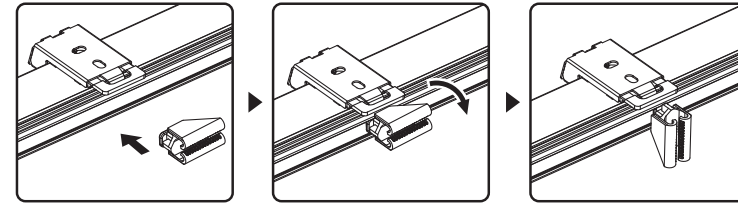
## 7 J型バランスの取り付け

## バランスの取り付け手順

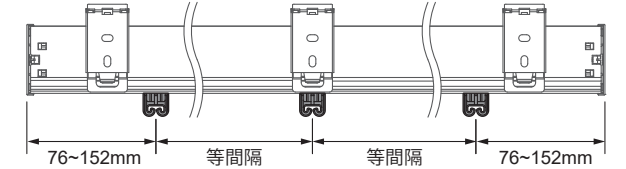
本体を取り付け後、問題なく操作できることを確認次第、バランスを取り付けます。

### ① バランス固定ハンガーを取り付け

バランス固定ハンガーを水平にし、ヘッドレールの溝に入れ、垂直方向に回してください。

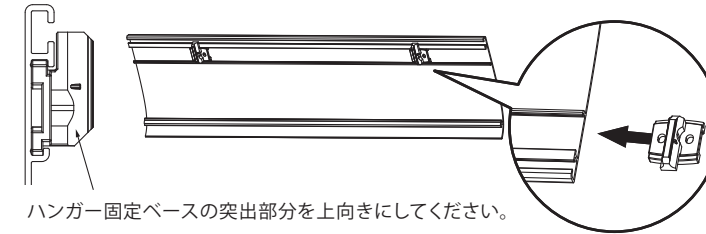


バランス固定ハンガーの設置位置は図のように両端から76~152mm、  
 中間のハンガーは両端と等間隔が均等になるようにしてください。



## ② ハンガー固定ベースの取り付け

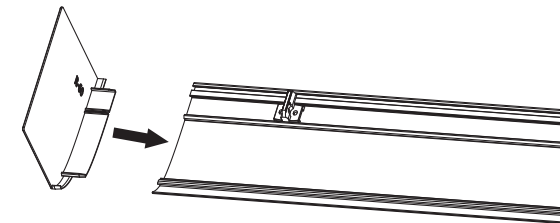
ハンガー固定ベースをバランス裏面のレールにスライドします。



ハンガー固定ベースの突出部分を上向きにしてください。

### ③ バランスキャップの取り付け

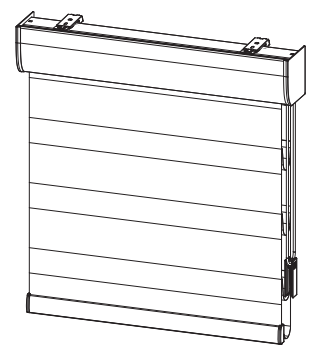
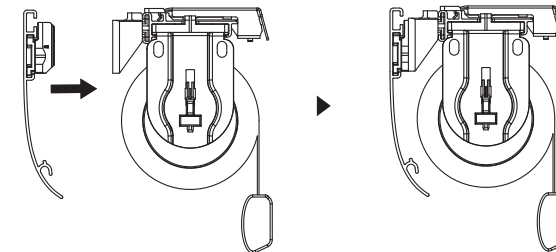
バランスキャップを下図の通り、溝に合わせて差し込みます。



#### ④ バランスとヘッドレールの取り付け

ハンガー固定ベースをスライドさせ、バランス固定ハンガーと合わせてから水平に押し込みます。

また、Jバランスの高さを調整する際にハンガー固定ベースがバランス固定ハンガーを付けたまま上下の調整ができます。





## 使用上のご注意

▶ お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。

- ⊘ 製品の取り扱いにおいて、その行為を「禁止」する内容です。

## 製品全体

### ⊘ ▶ 動作環境

本製品は動作環境が0℃～40℃の範囲内でご使用してください。

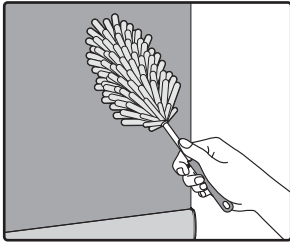
### ⊘ ▶ 感電の危険性や損壊の恐れがあります

- ・ シェード本体や電源接続端子（金属部分）に触れること
- ・ 濡れた手で製品を操作すること
- ・ 液体や火気の付近に近づけること

### ⊘ ▶ 分解行為

付属アクセサリの分解、部品交換、改造などをご自身で行わないでください。  
故障の場合は速やかに販売店にお問合せください。  
販売店またはメーカーの指示によらない誤った使用方法是  
製品保証対象外となることがあり、保証期間内でも保証を受けられません。

## お手入れ方法



- 日頃のお手入れは、小型ほうきや羽根はたき、またはハンドモップ等でほこりを落としてください。  
汚れがひどい時は、やわらかい布で部分的に水拭きしてください。洗濯や洗淨力の強い洗剤は使用しないでください。  
ドライクリーニングもおすすめしません。また、低吸引力のハンド式清掃機の利用も可能です。



警告

シェードに深刻な影響を与えるような洗剤、硬い掃除道具などは使用しないでください。  
またお手入れするとき生地を折らずにお掃除ください。

## 梱包材の処理方法

- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処理してください。
- 各自治体により分別基準が異なりますので、  
それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

## メンテナンスシールについて

- お買い上げいただいた製品情報はメンテナンスシールに記載しております。  
製品に関するお問い合わせはメンテナンスシールをご確認ください。

## ノーマンジャパン株式会社

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-23-15 A-PLACE 代々木3階

お客様サービス窓口：0120-051-507（お問い合わせ時間：平日9時30分～18時）

ホームページアドレス：

<http://www.norman.co.jp>